

追加使用許諾 (ライセンス) 制限条項

対象: Application Lifecycle Management ソフトウェアおよび Business Availability Center ソフトウェア 2009 年 7 月版

HP の標準のライセンス条項またはお客様および HP またはその供給者との間で別途締結された契約 (以下、「本契約」といいます) に加え、以下のライセンス制限条項が適用されます。

定義:

本追加ライセンス制限条項にて定義がなされていない用語は、適用される本契約にて定義がなされています。

"Adapter" (アダプター) とは、お客様が QC Synchronizer SDK を使用して開発するテスト管理アダプターソフトウェアをいいます。アダプターを使用すれば、テスト管理を行う HP Software と指定されたアプリケーションまたはテクノロジーの適切な相互運用性を確保できます。

"Agent" (エージェント) とは、各物理サーバー、仮想サーバー、またはコンテナの管理に必要な、本ソフトウェアの一部をいいます。

"Application Monitor" (アプリケーションモニター) とは、同一のサーバーか別々のサーバーにかかわらず、お客様のインフラストラクチャ内におけるサーバー上で監視されるアプリケーションの個々の物理的インスタンスをいいます。

"Application Under Test" または "AUT" (テスト対象アプリケーション) とは、本ソフトウェアによるテストの対象となるソフトウェアアプリケーションをいいます。

"Area" (エリア) とは、アメリカ (北米、中米、南米およびメキシコ)、EMEA (ヨーロッパ、中東およびアフリカ)、JAPAC (日本、アジア、環太平洋地域およびオーストラリア) として定義された地域のいずれか 1 つをいいます。エリアはグローバルあるいは複数の地域ではありえません。エリアは、適用される取引文書に特記のない限り、ライセンスが発注される場所によって決定されます。

"BPM Targets" (BPM ターゲット) とは、トランザクションをカウントまたは追跡しない特定のホストで実行されるスクリプトをいいます。

"BPM Transaction" (BPM トランザクション) とは、場所を問わず、スクリプト内の監視される開始および終了ポイントのステップをいいます。

"Bundle" または "Bdl" (バンドル) とは、期間使用許諾、期間サポート、および SaaS を含む提供物をいいます。

"Business Process" (ビジネスプロセス) とは、特定のタスクまたは目標を達成するために必要なビジネスワークフローをいいます。

"Cold Standby System" (コールドスタンバイシステム) とは、電源がオフの状態の、待機用の Non-Production (非運用) システムをいいます。Production (運用) システムが故障した場合、または稼働停止とする必要がある場合、お客様は、Production システムを引き継ぐために、コールドスタンバイシステムにスイッチを入れ、稼働させることが必要となります。

"Concurrent Users" または "CC Users" (コンカレントユーザー) とは、ある任意の一時点において本ソフトウェアを同時に使用するユーザーの数によって本ソフトウェアのライセンスが付与されることをいいます。当該ソフトウェアは任意の台数のコンピューターにインストールすることができますが、実際の使用は購入したライセンスの数を超えることはできません。

"Connector" または "Conn" (コネクタ) とは、HP Software 製品を使用して特定のソフトウェア、フォーマット、または機能に統合する要素をいいます。

"Controller" (コントローラー) とは、負荷テストを管理および実行するインターフェイスをいいます。コントローラーは、複数の同時仮想ユーザーの実行に使用されます。この実行は、コントローラー内のスケジューラーに従います。

"CPU" とは、単独の処理コアを有する単一集積回路パッケージを持つ単一の中央処理ユニットを含むシステムをいいます。

"Designated Application or Technology" (指定されたアプリケーションまたはテクノロジー) とは、特定のお客様が所有する、または第三者のアプリケーション、オペレーティングシステム、ミドルウェア、またはその他のテクノロジープラットフォーム、規格、プロトコル、または機能をいいます。

"Development and Test Systems" (開発およびテストシステム) とは、a) ライセンスを受けた本ソフトウェアにアクセスするための、お客様のアドオンアプリケーションの開発、b) 移行のテスト、c) 運用前の準備、または d) Quality Center、Functional Testing、ServiceTest、LoadRunner、Performance Center (Diagnostics モジュールを含む) などの HP テスト用製品のバージョンアップ/設定および移行目的にのみ使用される、Non-Production (非運用) システムをいいます。

"Device" (デバイス) とは、イントロゲーションおよびアセットトラッキングの範囲に配置されたアドレス可能な機器 (ルーター、スイッチ、ブリッジ、ハブ、サーバー、PC、ラップトップ、ハンドヘルドデバイスまたはプリンター等を含む) をいいます。

"Fail or Failover" (フェイルまたはフェイルオーバー) とは、プライマリシステムがフェイルまたは一時的に停止した場合に自動的にプライマリシステムの機能をスタンバイサーバーに引き継ぐバックアップオペレーションをいいます。

"Floating Users" (フローティングユーザー) とは、総ユーザー数のうち、お客様が任意の時点でソフトウェアへのアクセスを許可する個々のユーザーの最大数をいいます。

"Foundation" (ファウンデーション) とは、ソフトウェアアプリケーションの基本機能を有効にする中核または主要コンポーネントの単一インスタンスをいい、それなしではアプリケーションに対して利用可能な追加モジュールを作動させることができません。ファウンデーションソフトウェアは、単一インスタンスの機能を有効にするために必要な特定アーキテクチャーに応じて、1 つまたは複数のサーバーにインストールされます。

"Global" または "Gbl" (グローバル) とは、世界中を指します。グローバルライセンスはソフトウェアライセンス情報に記載されているとおり本ソフトウェアを世界中で使用することができる権利をいいます。

"Hot Standby System" (ホットスタンバイシステム) とは、Production (運用) システムが故障した場合、または稼働停止とする必要がある場合に、Production システムをすぐに引き継ぐことができる、電源がオンの状態の Non-Production (非運用) システムをいいます。

"Instance" (インスタンス) とは、サーバーにインストールされたアプリケーションの各々の実行をいいます。

"Monitored CPU" (モニタード CPU) とは、本ソフトウェアによって監視されるお客様のネットワーク上で稼働する CPU をいいます。



"MSU"または"**Million Service Units**"とは、コンピューターが1時間に実行できる処理作業量の計測単位として定義されます。MSUは主にIBMメインフレームコンピューターに関連します。

"**Named Casual User**" (**HP PPM Demand Management**) (**ネームドカジュアルユーザー**)とは、APIへのアクセス、リクエストの作成および閲覧、自らが作成したリクエストの更新、ポータルでの閲覧、レポートの実行および閲覧を行うことができるネームドユーザーをいいます。

"**Named Power User**" (**HP PPM Demand Management**) (**ネームドパワーユーザー**)とは、APIへのアクセス、リクエストの作成および閲覧、Demand Managementユーザーによって作成されたリクエストの更新、システムポータルでの閲覧、レポートの実行および閲覧を行うことができるネームドユーザーをいいます。

"**Named Users**" (**ネームドユーザー**)とは、本ソフトウェアを積極的に使用しているかどうかにかかわらず、お客様によって本ソフトウェアにアクセスする権限を付与された特定の個人をいいます。

"**Non-Production**"または"**NP**" (**非運用**)とは、開発およびテストシステム、ホットならびにコールドスタンバイシステムに限られる、内部的な使用をいいます。このNPライセンスを使用するには、同等またはそれ以上の運用ライセンスを以前に購入したことが必要条件となります。NPライセンスのサポートは、同等の運用ライセンスの期間と現在のステータスに限定されます。

"**Occasional User**" (**オカージョナルユーザー**)とは、SaaS Project および Portfolio Management のインスタンスに週1回以内の頻度でログインするユーザーをいいます。

"**Points**" (**ポイント**)とは、お客様が実行する権限を付与された測定指標の総数 (total amount of metrics) を表す数値追跡システムをいいます。

"**Properties**" (**プロパティ**)とは、ユーザーインターフェイス内のオブジェクト、エンティティ、またはアーチファクトを記述する属性もしくは特性をいいます。

"**Remote Access**" (**リモートアクセス**)とは、サイトまたはアクセス対象または制御対象のコンピューターに、物理的に離れた場所からネットワークを介してアクセスする行為をいいます。

"**SaaS**"とはSoftware as a Service (サービスとしてのソフトウェア)を意味し、HPはこれにより作業仕様書 (SOW) または関連文書類に基づいて、お客様に代わってSaaSインフラストラクチャ上でソフトウェアを操作します。

"**SaaS Infrastructure**" (**SaaS インフラストラクチャ**)とは、サービス、ソフトウェアツール、ハードウェア設計、アルゴリズム、ソフトウェア (ソースおよびオブジェクトフォーム)、ユーザーインターフェイス設計、アーキテクチャ、クラスライブラリ、オブジェクトおよびドキュメント (印刷版と電子版の両方)、ネットワーク設計、ノウハウ、営業秘密および全世界に適用する関連知的所有権 (HPが所有する場合と、HPが第三者から使用を許諾されている場合を含む) など、SaaSの提供のためにHPが使用している独自のテクノロジーをいいます。

"**Seat**" (**シート**)とは、指定されたサイトで一時期に本ソフトウェアを使用する権限を付与された唯一のデバイスをいいます。

"**Session**" (**セッション**)とは、リモートに開始される場合とローカルに開始される場合、物理マシン上で開始される場合と仮想マシン上で開始される場合のいずれをも含めた意味でのソフトウェア接続をいいます。

"**Site**" (**サイト**)とは、1つのアドレス (例:部屋番号、部署番号、建物番号、所在地住所、キャンパスなど) または適用される取引文書に記載されている複数アドレスのグループをいいます。サイトには複数の国または州のアドレスを含めることはできません。

"**Solution Template**" (**ソリューションテンプレート**)とは、基本となるアプリケーションに関して予め設定されたしきい値および最適化された測定指標をもつ、HP SiteScope Enterprise Application モニターの上位集合をいいます。

"**Standard Users**" (**標準ユーザー**)とは、SaaS Project および Portfolio Management のインスタンスに週2回以上の頻度でログインするユーザーをいいます。

"**Suite**" (**スイート**)とは、複数のソフトウェア製品を組み合わせた単一のライセンス提供物をいいます。Suiteに含まれるソフトウェア製品は、後述のソフトウェア固有ライセンス条項に記載されています。Suiteに含まれるソフトウェア製品には、各ソフトウェア製品の個々の権限または使用制限が適用されます。

"**Term License to Use**"または"**Term LTU**" (**期間使用ライセンス**)とは、そのライセンスの記述において、ライセンスが1ヶ月 (1M)、1年 (1Y) 等、特定期間有効である旨が記載されているソフトウェアのライセンスをいいます。期間使用ライセンスは、恒久的 (perpetual) なライセンスではありません。

"**Term Support**" (**期間サポート**)とは、関連した期間使用ライセンスの期間のみ有効な、固定期間のサポート提供をいいます。

"**Third Party**" (**サードパーティ**)とは、お客様に対しコンサルティングまたはアウトソーシングサービス等のサービスを提供するためにお客様と契約を締結しており、本ソフトウェアへのアクセスまたはその使用を必要としている外部の法人をいいます。

"**Third Party Use**" (**サードパーティの使用**)とは、ソフトウェア固有ライセンス条項で認められているように、お客様が、サードパーティに対して、お客様に対するサービス提供を唯一の目的として、お客様に代わって本ソフトウェアにアクセスすることまたはそれを使用することを認めることをいいます。ただし、以下の条件が満たされなければなりません。(i) お客様がサイトライセンスを所有しており、サードパーティはお客様のサイトにおいてのみ本ソフトウェアを使用できること。(ii) 地域限定されたライセンスの場合、お客様は、サードパーティロケーションでの使用に必要なエリアまたはグローバルライセンスを購入していること。(iii) お客様は、HPの保守サービスを受けるためのお客様側の担当者としてサードパーティを指定すること。(iv) お客様は、サードパーティによる本ソフトウェアの使用に対してHPを補償すること。サードパーティは当該サードパーティの内部業務目的のために本ソフトウェアを使用することはできず、他の第三者に本ソフトウェアにアクセスさせることはできません。(v) お客様は、サードパーティの名称およびサードパーティロケーションの住所をHPに書面で通知すること。(vi) お客様に対するサードパーティによるサービスが終了したときは、お客様は、直ちにサードパーティに対して所有しているすべての本ソフトウェアの破棄およびお客様への返却を指示し、HPに当該終了を通知すること。

"**Third Party Location**" (**サードパーティロケーション**)とは、サードパーティによってリースまたは所有されている場所をいいます。

"**Transaction**" (**トランザクション**)とは、あるITサービスやプロセスの監視に関わる一連の明確な動作をいいます。トランザクションは、規定された主要評価指標 (Key Performance Indicator: KPI) に関する単一かつ独自の測定機能として本ソフトウェア内に格納されます。

"**Virtual User**"または"**VU**"または"**VUser**" (**仮想ユーザー**)とは、ATU (テスト対象アプリケーション) に対して、ユースケースインタラクションを実行するユーザーをエミュレートするソフトウェア処理をいいます。

"**Virtual User Days**"または"**VUDS**" (**VUD**)とは、最初の実行から24時間の期間内に、単独のテスト対象アプリケーションに対して、数に制限なく実行できる仮想ユーザーをいいます。VUDのライセンスは最初のテストから24時間で切れず。

"**Virtual User Generator**"または"**VUGen**" (**仮想ユーザージェネレーター**)とは、テストスクリプトを作成する本ソフトウェア内のユーティリティソフトウェアをいいます。

ソフトウェア固有ライセンス条項

HP LoadRunner

HP LoadRunner Controller とテスト対象アプリケーションは同じサイトに存在する必要がありますが、Virtual User Generator, Analysis Generator および Load Generator は任意の場所にインストールできます。Controller に対するリモートアクセスは、通常勤務し、Controller と同じサイトに配置されているユーザーに限定されます。HP LoadRunner Controller & Monitors Software には、無制限の Virtual User Generator 開発のライセンスが含まれますが、以下の条件において使用することはできません。(i) 単独で使用する。(ii) 他の HP 製品と共に使用する。(iii) HP による事前の書面承諾なく他の製品と共に使用する。HP LoadRunner と一緒に使用するためにライセンスが付与された HP Diagnostics は、ライセンスが付与された HP LoadRunner Controller と共にのみ使用することができます。HP LoadRunner Controller には、500 HP SiteScope ポイントのライセンスが含まれます。他の HP Software 製品に機能の一部としてバンドルされた HP SiteScope Software は、元々ライセンスが付与されている本ソフトウェアと共にのみ使用することができ、単独の製品としてまたは HP による事前の書面承諾なく他の第三者ソフトウェアや他の HP Software と一緒に使用することはできません。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されているテスト機能（負荷テストまたは機能テスト）のためにのみ使用できます。たとえば、HP LoadRunner が提供する HP Functional Testing ライセンスは、テストに関連する活動と機能にのみ使用できます。HP LoadRunner ライセンスは、運用環境内のデータのバックアップ、同期、移行などの運用タスクの自動化には使用できません。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。HP LoadRunner に含まれるデモンストレーションチュートリアルソフトウェアは、デモンストレーションの目的においてのみ使用できます。HP LoadRunner GUI は、Virtual User（仮想ユーザー）単位でライセンスが付与され、単一の HP Functional Testing Seat ライセンスを含みます。HP LoadRunner GUI Virtual User ライセンスと共に使用する HP Functional Testing Seat ライセンスは、次の点で制限されます。(i) 機能テストには使用せず、また (ii) パフォーマンステストの目的で HP LoadRunner と共にのみ使用するものとし、また (iii) VMware や Citrix など、仮想化されたオペレーティングシステムにはインストールできません。

Virtual User ライセンスは、類似テクノロジー、環境、またはプロトコルをサポートする仮想ユーザーの集合であるバンドルでグループ化されています。Virtual User ライセンスは、個々の Virtual User スクリプトに含まれる Virtual User タイプごとに使用されます。たとえば、Web (HTTP/HTML) Virtual User タイプを含む単一プロトコル Virtual User スクリプトは、HP LoadRunner Web & Multimedia ライセンスバンドルから単一ライセンスを使用します。マルチプロトコル Virtual User スクリプトは、Virtual User スクリプトに含まれる各 Virtual User タイプに対するライセンスバンドルから 1 つの Virtual User ライセンスを使用します。たとえば、HP LoadRunner Web および Multimedia バンドルからの Web (HTTP/HTML) Virtual User タイプと HP LoadRunner SOA バンドルからの Web Services Virtual User タイプの両方を含むマルチプロトコル Virtual User スクリプトは、2 つの個別のライセンスバンドルから 1 つずつ、2 つのライセンスを使用します。

HP Performance Center

リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務し配置されているサイト、または同じエリア内からのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。AUT（テスト対象アプリケーション）は任意の場所に配置できます。Virtual User Generator, Analysis Generator および Load Generator は任意の場所にインストールできます。エリアライセンスを使用する場合、HP Performance Center のユーザーは HP Performance Center のライセンスが付与されたエリアと同一のエリア内に存在する必要があります。グローバルライセンスのみを使用する場合、HP Performance Center のユーザーは世界のどこにいてもかまいません。HP Performance Center には、無制限の VuGen ライセンスが含まれますが、以下の条件において使用することはできません。(i) 単独で使用する。(ii) 他の HP 製品と共に使用する。(iii) HP による事前の書面承諾なく他の製品と共に使用する。HP Performance Center には、500 HP SiteScope ポイントのライセンスが含まれます。他の HP Software 製品に機能の一部としてバンドルされた HP SiteScope Software は、元々ライセンスが付与されている本ソフトウェアと共にのみ使用することができ、単独の製品としてまたは HP による事前の書面承諾なく他の第三者ソフトウェアや他の HP Software と一緒に使用することはできません。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。サードパーティの使用は、エリアライセンスまたはグローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションがお客様に許諾されたエリア外である場合は、お客様はグローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用にも使用できます。たとえば、HP Performance Center が提供する HP Functional Testing ライセンスは、テストに関連する活動と機能にのみ使用できます。HP Performance Center ライセンスは、運用環境内のデータのバックアップ、同期、移行などの運用タスクの自動化には使用できません。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。HP Performance Center に含まれる HP Performance Center デモンストレーションチュートリアルソフトウェアは、デモンストレーションの目的においてのみ使用できます。HP Performance Center GUI は、Virtual User（仮想ユーザー）単位でライセンスが付与され、単一の HP Functional Testing Seat ライセンスを含みます。HP Performance Center GUI Virtual User ライセンスと共に使用する HP Functional Testing Seat ライセンスは、次の点で制約されます。(i) 機能テストには使用せず、また (ii) パフォーマンステストの目的で HP Performance Center と共にのみ使用し、また (iii) VMware や Citrix など、仮想化されたオペレーティングシステムにはインストールできません。

Virtual User ライセンスは、類似するテクノロジー、環境、またはプロトコルをサポートする仮想ユーザーの集合であるバンドルでグループ化されています。Virtual User ライセンスは、個々の Virtual User スクリプトに含まれる Virtual User タイプごとに使用されます。たとえば、Web (HTTP/HTML) Virtual User タイプを含む単一プロトコル Virtual User スクリプトは、HP Performance Center Web & Multimedia ライセンスバンドルからの単一ライセンスを使用します。マルチプロトコル Virtual User スクリプトは、Virtual User スクリプトに含まれる各 Virtual User タイプに対するライセンスバンドルから 1 つの Virtual User ライセンスを使用します。たとえば、HP LoadRunner Web および Multimedia バンドルからの Web (HTTP/HTML) Virtual User タイプと HP Performance Center SOA バンドルからの Web Services Virtual User タイプの両方を含むマルチプロトコル Virtual User スクリプトは、2 つの個別のライセンスバンドルから 1 つずつ、2 つのライセンスを使用します。

HP Quality Center (QC)

リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務するサイトまたはエリアからのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。サードパーティロケーションにおけるサードパーティの使用は、エリアライセンスまたはグローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションがお客様に許諾されたエリア外である場合は、お客様はグローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。HP Quality Center には、QC Synchronizer のライセンスが含まれます。QC Synchronizer の使用は以下のように制限されます。

- QC Synchronizer は、第三者ソフトウェアツールおよびその他の（Quality Center 以外の）HP ソフトウェアソリューションの QC 要件および不具合に対応するアダプターの開発にのみ使用できます。2 つ以上の Quality Center インスタンス間の同期化はできません。
- QC Premier Edition の場合、QC Synchronizer は第三者ソフトウェアツールおよびその他の HP ソフトウェアソリューションの QC 要件および不具合に対応するアダプターの開発にのみ使用できます。同期化対象のすべての Quality Center インスタンスが Quality Center Premier Edition であれば、複数の Quality Center インスタンス間での同期化（およびインスタンス自体の同期化）が可能です。

QC Premier Edition には、運用に使用する 1 つの QC Premier のインストール/クラスタリングに必要なだけの高可用性サーバーを使用する権利が含まれています。高可用性サーバーは、個別の QC インスタンスの設定には使用できません。QC Enterprise Edition の場合、インストール/クラスタリングの際に、それぞれの高可用性サーバーに対して使用料を支払います。

HP Quality Center (QC) Synchronizer SDK

HP QC Synchronizer SDK は、譲渡不能かつ非独占の内部使用ライセンスで、お客様の内部使用を目的としたアダプターの開発および使用のためだけに各開発者にサブライセンスを付与し、コピーを使用できる権利は含まれていません。お客様は、お客様の内部業務目的においてのみ、HP Software と相互運用する運用可能なアダプターを開発するものとし、第三者への販売、ライセンス付与、または配布はできません。お客様は、HP Software との使用および相互運用のみを目的に、指定されたアプリケーションまたはテクノロジーと使用できるアダプターを開発するものとします。お客様がアダプターを開発、使用する場合は、HP Software に対する個別の有効な運用ライセンスが必要です。また、お客様が開発したアダプターには、HP QC Synchronizer SDK に対する個別のライセンスが必要です。

HP QC Synchronizer SDK に関し、お客様は以下を行ってははいけません。(i) HP QC Synchronizer SDK の変更または調整、(ii) バックアップおよび障害復旧に必要な適切な数を超える HP QC Synchronizer SDK のコピー、(iii) HP QC Synchronizer SDK を使用した派生著作物の生成、(iv) HP、HP Software、または HP が開発および販売する HP Software の拡張機能と競合するような HP QC Synchronizer SDK の使用、(v) 第三者に対する HP QC Synchronizer SDK の使用またはアクセスの許可、(vi) 配布、賃借、譲渡またはサブライセンスの付与、(vii) テスト管理用の HP Software のデータを他のテスト管理用の HP Software のデータと同期させるためのアダプターの開発を目的とした、HP QC Synchronizer SDK の使用。

HP Business Process Testing for Quality Center

リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務するサイトまたはエリアからのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。手動でのテストと自動でのテストのどちらについても、本ソフトウェアには HP Quality Center のライセンスが必要です。自動でのテストに関しては、さらに HP Functional Testing ライセンスが必要です。本ソフトウェアは、HP Quality Center のライセンスと一致するサイト、エリア、またはグローバルライセンスに準拠した使用のみが可能です。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。サードパーティロケーションにおけるサードパーティの使用は、エリアライセンスまたはグローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションがお客様に許諾されたエリア外である場合は、お客様はグローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。

HP Functional Testing

リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務するサイトまたはエリアからのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。テスト対象アプリケーションとライセンスが付与された本ソフトウェアは、規定どおりに、同一のシート、サイトまたはエリアになければいけません。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。サードパーティロケーションにおけるサードパーティの使用は、エリアライセンスまたはグローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションがお客様に許諾されたエリア外である場合は、お客様はグローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。

HP Service Test Management

リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務するサイトまたはエリアからのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。本ソフトウェアには、HP Quality Center のライセンスが必要です。本ソフトウェアは、HP Quality Center のライセンスに一致するサイトまたはエリア内でのみ使用することができます。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。サードパーティロケーションにおけるサ

ードパーティの使用は、エリアライセンスまたはグローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションがお客様に許諾されたエリア外である場合は、お客様はグローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。

HP Service Test

テスト対象アプリケーションとライセンスが付与された本ソフトウェアは、規定どおりに、同一のサイトまたはエリアになければいけません。リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務するサイトまたはエリアからのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。サードパーティロケーションにおけるサードパーティの使用は、エリアライセンスまたはグローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションがお客様に許諾されたエリア外である場合は、お客様はグローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。

HP Unified Functional Testing

テスト対象アプリケーションとライセンスが付与された本ソフトウェアは、規定どおりに、同一のシート、サイトまたはエリアになければいけません。リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務するサイトまたはエリアからのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションにおけるサードパーティのアクセスおよび使用は、「サードパーティの使用」の記述に基づいてのみ認められます。サードパーティロケーションにおけるサードパーティの使用は、エリアライセンスまたはグローバルライセンスが必要となります。サードパーティロケーションがお客様に許諾されたエリア外である場合は、お客様はグローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。

HP Change Impact Testing

本ソフトウェアには、HP Quality Center のライセンスが必要です。本ソフトウェアは、HP Quality Center のライセンスに一致するサイトまたはエリア内でのみ使用することができます。リモートアクセスは、ユーザーが通常勤務するサイトまたはエリアからのみ許可されます。エリア外にいるユーザーがリモートアクセスを行うには、グローバルライセンスが必要となります。負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。

HP Business Availability Center (BAC) Diagnostics

負荷テストまたは機能テストの目的でライセンスが付与された HP Software は、元々ライセンスが付与されている機能のテスト（負荷または機能）用のみ使用できます。元々ライセンスを付与されていない機能の実行に、当該ソフトウェアを使用したことから発生するいかなる結果および損害に対しても、HP は責任を負いません。

HP Business Availability Center for SAP Suite

以下のライセンスが含まれます。

Universal Configuration Management Database Foundation × 1
Discovery & Dependency Mapping ADVANCED Editions CPUs × 10
System Availability Management with Site Scope Points × 100
End User Management with Business Process Monitor Transactions × 10
SiteScope SAP R/3 Application Server Solution Template × 1
SiteScope SAP NetWeaver Application Server Solution Template × 1
BPI SAP iDoc Adapter × 1

HP Business Availability Center for Siebel Suite

以下のライセンスが含まれます。

Universal Configuration Management Database Foundation × 1
Discovery & Dependency Mapping ADVANCED Editions CPUs × 20
System Availability Management with Site Scope Points × 200
End User Management with Business Process Monitor Transactions × 20
SiteScope Siebel Solution Templates (Siebel Application Server, Siebel Web Server, Siebel Gateway) × 3
Diagnostics for Siebel CPU × 10

HP SiteScope Enterprise Application Monitors (アプリケーションモニター) および Solution Templates (ソリューションテンプレート)

HP SiteScope Enterprise Application Monitors と Solution Templates は、同じ物理サイト内に配置された複数の SiteScope サーバーで使用できます。Enterprise Application Monitors には、オプションのモニターとして Com+, Web Script、WebSphere MQ、および EMS が含まれます。Solution Templates および Enterprise Application Monitors ライセンスには、HP SiteScope ポイントは含まれませんが、これらを使用する必要があります。お客様は、HP SiteScope の個別のライセンスを取得する必要があります。統合モニター (EMS モニターとも呼ばれる) は例外です。これらのモニターは SiteScope ポイントを使用しませんが、モ

ニターを通して HP BAC に報告される各構成項目 (CI) に対して、SiteScope ポイントなしの HP BAC-SAM のライセンスを取得する必要があります。

HP Business Availability Center for Service Providers

以下のライセンスが含まれます。

System Availability Management with SiteScope Points × 100
Discovery & Dependency Mapping ADVANCED Edition CPUs × 16
Service Level Management Points for System Availability Management with SiteScope × 50

HP Business Availability Center for Service Consumers

以下のライセンスが含まれます。

BPM Transactions × 10
Service Level Management for BPM Transactions × 10

HP SOA Systinet Visibility Edition

本ソフトウェアには SOA Repository と Registry、および 2 CPU Registry Foundation ライセンスが含まれます。また、追加の Registry Foundation ライセンスもアドオンとして利用可能です。Registry Foundation を除き、本ソフトウェアのライセンスは、インスタンスとネームドユーザー/コンカレントユーザーライセンスの数ごとに付与されます。Design Environment は、Non-Production (非運用) 環境の目的にのみ使用することができ、複数の Design Environment につき Production (運用) 環境のためのライセンスが 1 つ必要となります。Design Edition には、ユーザーライセンスが不要です。Design Edition では、Visibility Edition に関連付けられている機能が Non-Production 環境内でのカスタマイズ/拡張の作成、デモ、および準備を目的として提供されます。

HP SOA Systinet Standard Edition

本ソフトウェアには SOA Repository、Policy Management、Contract Management、および 2 CPU Registry Foundation ライセンスが含まれます。また、追加の Registry Foundation ライセンスもアドオンとして利用可能です。Registry Foundation を除き、本ソフトウェアのライセンスは、インスタンスと特定数のネームドユーザー/コンカレントユーザーライセンスごとに付与されます。Design Environment は、Non-Production (非運用) 環境の目的にのみ使用することができ、複数の Design Environment につき Production (運用) 環境のためのライセンスが 1 つ必要となります。Design Edition には、ユーザーライセンスが不要です。Design Edition では、Visibility Edition に関連付けられている機能が Non-Production 環境内でのカスタマイズ/拡張の作成、デモ、および準備を目的として提供されます。

HP SOA Systinet Registry Foundation

本ソフトウェアのライセンスは、CPU ごとに付与されます。

一般ソフトウェアライセンス条項

A. 本ソフトウェアには、第三者の機密情報および営業秘密である、第三者からライセンスを付与されたソフトウェアおよび関連する仕様が含まれています。お客様は、これらについて、本ソフトウェアの一部として本契約で権限を付与された使用以外の行為を行うことはできず、第三者に開示することもできません。

B. 適用される法により認められる範囲で、お客様は HP の事前の書面承諾なく、(i) 本ソフトウェアそのものまたはその一部について、お客様が行ったあらゆるパフォーマンスベンチマークの結果および (ii) 本ソフトウェアまたはその一部とお客様または第三者の製品との特定の詳細な比較の結果を第三者に開示してはなりません。

C. お客様は、本ソフトウェアを 1 つの完全な製品としてのみ、適用される本契約で権限が付与されたとおりにインストールおよび使用するものとし、取引文書、ソフトウェアライセンス情報、仕様、または適用される本契約で明示的に権限が付与されていない限り、完全な製品から分離して単独で当該製品の一部を使用してはなりません。